

福井ふるさと学びの森 若狭エリア 第4回体験イベント

「里山でこんなものを作ろう」

- 1 日 時 平成28年10月16日(日) 9:00～12:00
- 2 場 所 福井ふるさと学びの森(若狭町気山)
- 3 参加者 小学生親子23名
- 5 内 容

(1) 炭焼き体験

炭焼き体験は木戸口さんに講師をお願いしました。木戸口さんは日本で研磨炭を唯一生産している炭焼きの職人です。まず、木戸口さんは炭ができる仕組みと炭の利用方法などを説明しました。参加者のほとんどが炭焼き体験は初めてで、木戸口さんの話を熱心に聞いていました。次に体験ではどんぐりや松ぼっくりを缶にいれ、火を起こしました。火を大きくしようと子供たちは一生懸命薪を入れたり、うちわで扇ぎました。火にかけおおよそ1時間後、缶の中から出てくる煙の色が無くなったら出来上がりです。



(2) 森の整備(笹刈り)

作業前に講師の萩原さんは、笹を刈ることで森に光が入り、里山の景観と生物多様性を維持できるといった里山整備の重要性を参加者に説明しました。初めて鎌を持つ子供たちばかりで、萩原さんは1人1人に丁寧に鎌の使い方を教えました。最初はなかなか笹をうまく刈ることができませんでしたが、後の方では鎌の使い方にも慣れ、たくさんの笹を刈ることができました。



(3) クラフト作り

先ほど刈り取った笹や落ちているドングリ、小枝といった自然物を集め、クラフト作りを行いました。参加者はドングリや小枝で文字を書いたり、絵を書いたりと家族で力を合わせてオリジナルの作品ができました。



<参加者の声>

- ・クラフトが楽しかった。
- ・もっと森について色々なことが知りたいです。
- ・森の空気がとても気持ち良かったです、炭焼き体験は初めてで、出来上がりは感動しました。
- ・イベントと里山を守る作業を同時に行い、山・森を守ることに感心しました。